

千大企第 36 号
令和 2 年 8 月 4 日

千歳市公立大学法人評価委員会
委員長 佐伯 浩 様

公立大学法人公立千歳科学技術大学
理事長 川瀬 正明



令和元年度業務実績評価書（案）に係る意見書について

このことについて、令和 2 年 7 月 30 日付け「公立大学法人公立千歳科学技術大学令和元年度業務実績評価書（案）」について、「公立大学法人公立千歳科学技術大学の業務実績評価方針」に基づき、本法人の意見を提出します。

記

1. 意見書



A-2 S

1. 意見書

ページ	指 摘	意 見
P 4 12 ～ 13 行目	<p>3 全体評価 (2) 総評 「最も重要な目標の一つである入学定員の確保については、広報活動や学生募集活動などの実施により達成され、・・・」</p>	<p>左記活動については、学校法人時代から行っていますことから公立大学法人として新規の事業活動ではありません。 このようなことから今期の実態を反映した適切な表現をお願いします。</p>
P 4 17 ～ 18 行目	<p>(2) 総評 「健全な財務運営の下、大学の魅力向上のための継続的な努力が必要である。」</p>	<p>財務運営は、千歳市が交付する「運営費交付金」及び学生の授業料によるものです。運営費交付金の財源は地方交付税ですが、本学の算定額は元年度で算定しますと、単位費用（学生1人当たり）155万円×学生数961人＝約14億9千万円あります。これに対して、市が本学に交付しました運営費交付金は約7億1千万円で交付率は5割を下回っており、この支出の割合は他の公立大学に比べて極めて低い状況にあります。このような状況下で大学運営を行ってまいりましたことをご理解いただき、「(2) 総評「健全な財務運営の下、大学の魅力向上のための継続的な努力が必要である。」につきましては引き続き今後も努力いたします。</p>
P 17 個 別 評 価	<p>7 自己点検、評価及び情報公開に関する目標を達成するための措置」</p> <p>■今後期待される事項 ・中期計画の指標である「報道機関へのプレスリリースの回数を年20件以上とする」に対する実績値に、大学のホームページへの情報掲載件数がカウントされている。適切な実績値の算出を行う必要がある。</p>	<p>左記の記載では、「大学のホームページへの情報掲載件数がカウントされている。適切な実績値の算出を行う必要がある。」とのことですが、「報道機関（千歳市記者クラブへの投げ込み、千歳民報社、道新にはFAX通知）へ直接リリースした回数は、年20件」となっており、その他参考情報として大学HPの記述をしたものです。 このようなことから「プレスリリースの回数20件には、大学のホームページへの情報掲載件数は含まれていませんので、別紙、「プレスリリース件数」をご確認いただき、適切にご意見をいただけますようお願いいたします。</p>

<p>P18 個別評価</p>	<p>「8 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置」中、 評価結果、 「評価 C」について ■評価理由 「安全衛生及び危機管理に関する目標」達成のために計画されていた情報セキュリティに関する研修会が、年度末からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け取りやめとなったことにより、計画の進捗に遅れが出ている。今後も新型コロナウイルス感染症の影響は避けられないことから、目標達成に向けた手段の見直しなどを適宜行い、目標達成に向け努力されたい。</p>	<p>小項目の自己評価は、個別毎に評価することとなっており、11項目全てBといたしました。また、指標については、7項目中、6項目をBとし、FD研修会が新型コロナウイルス感染症予防対策のため研修会の準備をしていたにもかかわらず開催することができなかったこの1項目をCと自己評価いたしました。</p> <p>貴評価委員会の項目別評価結果は、Cとなっています。しかしながら、項目別評価の判断の目安として、「小項目別評価又は指標評価のA又はBの割合：9割未満」と示していますが、この「判断目安」の表記には、ある程度の裁量が含まれていると考え、評価委員会の判断に委ねたところです。</p> <p>項目別評価結果が「C」となった要因は、「新型コロナウイルス感染症の影響で取りやめとなった研修会(指標⑩)を指していますが、不可抗力的な要因が大きい。この研修会には、外部からの専門家を招聘して行う予定で前々から準備をしていましたが新型コロナウイルスの影響でやむ得なく取りやめとなったものです。</p> <p>また、教職員全員を対象とした研修は、授業や試験のない8月又は3月に限られ開催時期が制約されます。</p> <p>このような大学運営の実態をご理解の上、ご評価をお願いします。</p> <p>なお、小項目別評価(P48)の指標⑩に、上記内容の対応策として、「対面による研修ができないため、ポータルサイトに研修会で使用する資料と公立千歳科学技術大学情報セキュリティポリシーを掲載し、教職員に周知を図り、自己研鑽とした。」旨を記載してありますのでご参照ください。</p>
---------------------	--	---

令和元年度 年度計画における指標

指標番号㊟ (2) -2 報道機関へのプレスリリースの回数を年20件以上とする。

プレスリリース件数

番号	実施日	プレスリリースの題目	相手先
1	4月19日	名誉教授授与式を執り行いました	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
2	5月23日	2019年度第1回オープンキャンパスを開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
3	5月24日	山口市長が本学で「千歳学」の講義を行います	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
4	6月3日	公立千歳科学技術大学設立及び開学二十周年記念式典を開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
5	7月3日	2019年度第2回オープンキャンパスを開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
6	7月29日	『スマートイノベーションとせ』産官学連携事業「オープンイノベーション」を開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
7	8月6日	2019年度 第2回公開講座を開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
8	9月18日	教員及び学生が「研究会優秀賞」を受賞しました	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
9	9月20日	CIF20 千歳科学国際フォーラムを開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
10	9月25日	第21回稗祭を開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
11	10月3日	2019年度第3回オープンキャンパスを開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
12	10月25日	Micro Hardening for Youthが開催されます	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
13	11月5日	大学教育再生加速プログラム (AP) 成果報告会を開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
14	11月26日	『スマートイノベーションとせ』産官学連携事業「第2回オープンイノベーション」を開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
15	12月26日	『スマートイノベーションとせ』産官学連携事業「第3回オープンイノベーション」を開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
16	1月8日	2019年度 第4回公開講座を開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
17	1月15日	プラズマ光源を利用して栽培した野菜の提供について	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
18	1月29日	公立千歳科学技術大学 情報セキュリティセミナーを開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
19	2月4日	2019 公立千歳科学技術大学「学内業界研究セミナー」を開催します	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)
20	2月21日	2019 (令和元) 年度公立千歳科学技術大学教職課程研修会を開催します。	記者クラブ、(FAX千歳民報・道新)

